# 【就労について】

# ○女性の就労について 〜家族の理解・協力により、女性の働きやすさは前回より増加 〜働きにくい理由は、採用条件で働く場が限定されていること 〜働き続ける女性は前回より増加

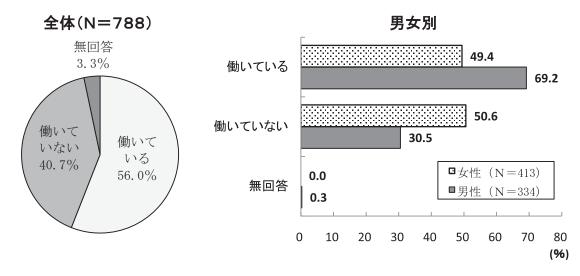
- ・全体で「働いている」と答えた人の割合は56.0%で、働いている理由としては、男女と もに「生計を維持するため」が最も高い割合となっている。
- ・働いている人に、女性が働きやすい環境にあるか聞いたところ、「大変働きやすい」「ある程度働きやすい」が女性53.4%、男性52.6%となっており、「働きにくい」「大変働きにくい」が女性28.7%、男性25.1%と男女とも同じ傾向となっている。前回の調査では、「大変働きやすい」「働きやすい」と回答した人は男性が35.1%、女性が19.4%と男女でかなりの差がある結果となっていた。
- ・働きやすい理由としては、女性では「家族の理解・協力が得やすい」21.2%、「労働条件が整っている」18.6%、「能力発揮の場が多い」12.8%の順に高くなっている。男性では「男は仕事、女は家庭という社会通念が変化してきている」18.9%、「働き場が多い」17.6%、「労働条件が整っている」16.7%の順になっている。
- ・働きにくい理由については、男女ともに「採用の条件で年齢制限や資格の有無などで働く場が限られている」女性23.9%・男性22.0%が最も高い割合となっており、次いで女性は「産休・育児休暇が無い、またはとれる雰囲気ではない」16.4%、「男は主務、女は補助職という傾向がある」14.9%、「昇給・昇進・昇格・教育訓練などの機会が男女で異なっている」14.9%の順であり、男性は「男は主務、女は補助職という傾向がある」20.3%、「昇給・昇進・昇格・教育訓練などの機会が男女で異なっている」18.6%の順に高く、男女ともほぼ同じ傾向となっている。ただし、女性が2番目に「産休・育児休暇が無い、またはとれる雰囲気ではない」を挙げているのに対して、男性は4番目11.9%と女性より5ポイント低い結果となっている。
- ・女性が社会に出て働くことと家庭との関係について聞いたところ、全体的に「中断就業派」(子どもの手が離れたら家庭に影響を与えない程度に働く、子どもの手が離れたらもとのように働く)が48%、「就業継続派」(家庭に影響を与えない程度に働き続ける、結婚や出産にかかわりなく働き続ける)が35%の順であった。前回調査と比較して「中断就業派」は6ポイント減り、「就業継続派」は4ポイント増えている。「中断就業派」は男性による差はないが、「就業継続派」は男性に比べ女性が9ポイント上回っており、女性の「就業継続派」は前回調査より11ポイント高い割合となっている。
- ・男女ともに最も高い割合となった「子どもの手が離れたら家庭に影響を与えない程度に働く」と答えた人を年代別にみると、女性では10代が46.2%、20代と30代がともに40.0%と若い年代からの回答が多かったのに対して、男性は66歳以上43.9%、60~65歳40.6%と比較的高い年齢層からの回答が多くなっており、男女の意識の差がみられた。

## 〇仕事と家庭の両立について

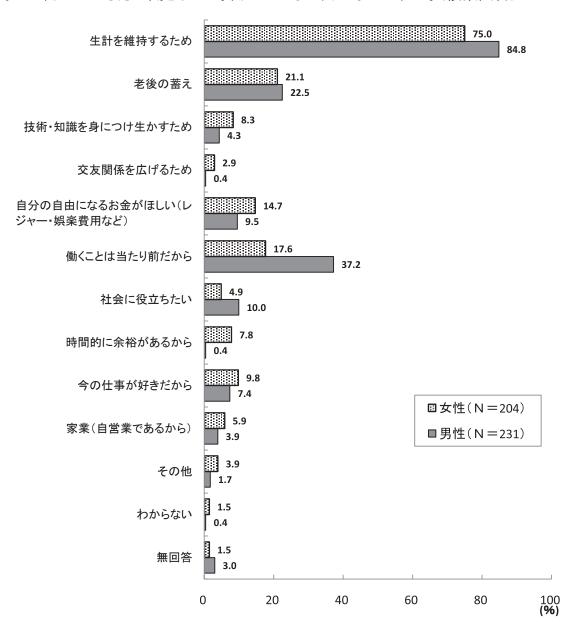
#### ~男性の家事等の参加のためには、家族間のコミュニケーションをはかることが一番

- ・男性が女性とともに家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加していくために必要だと思うことを聞いたところ、男女ともに「夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかること」「労働時間短縮や休暇制度を普及することで、仕事以外の時間をより多く持てるようにする」「男性自身の抵抗感をなくする」の順で高い割合となっている。
- ・男性が育児休業や介護休業を取ることについてどう思うか聞いたところ、男女とも「他に子育てや介護をする者がいない場合は、とることもやむを得ない」が最も高く、次いで「家族として当然である」が高い割合となっている。
- ・育児休業については、男性14.1%、女性8.7%が「男性がとるのは体裁が悪い」と答えているのに対して、介護休業では男性6.3%、女性2.7%となっており、男性が育児休業を取ることへの抵抗感が大きいことがうかがえた。ただし、育児休業を取るのは「家族として当然である」と答えた男性を年代別にみると10代、20代がともに44.4%と高く、10代の女性では66.7%と非常に高い割合となっており、若い年代には育児休業を取ることへの抵抗感が少しずつなくなってきているという傾向も見られた。

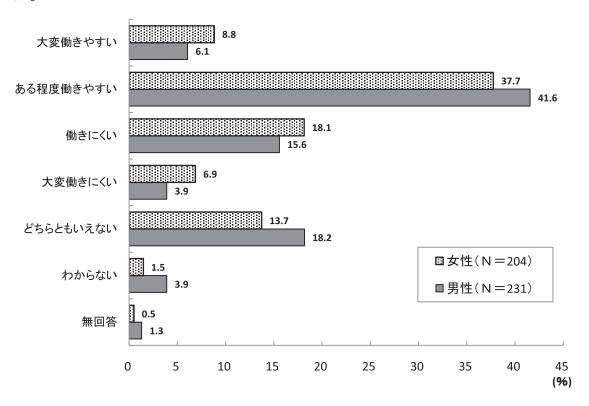
問19 現在、働いていますか。(N=788)



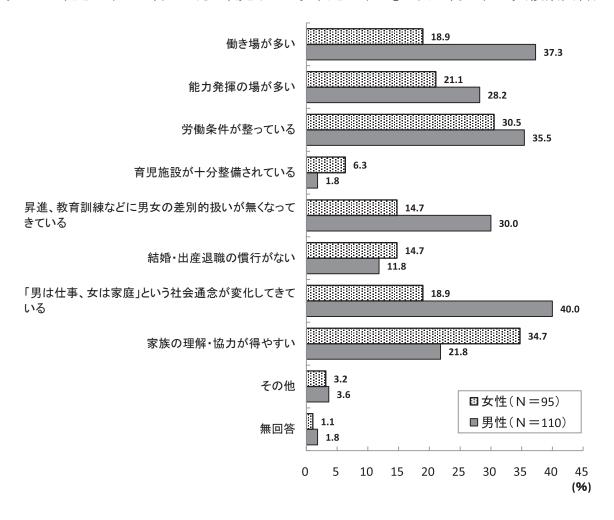
問20 働いている方に聞きました。働いている理由はなんですか。(複数回答)



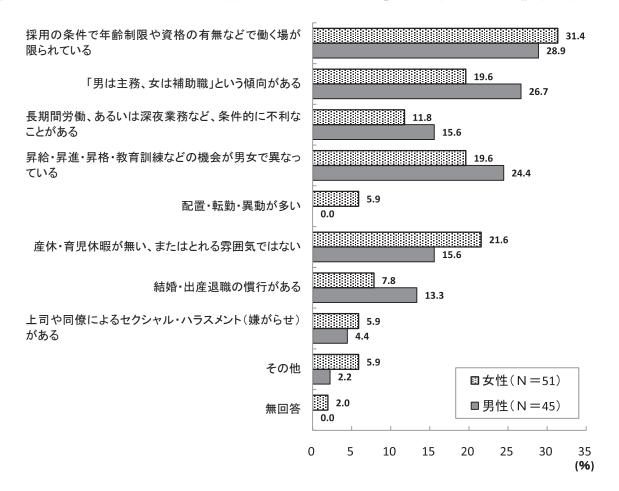
問21 働いている方に聞きました。今の社会は女性が働きやすい状態(環境)にあると思いますか。



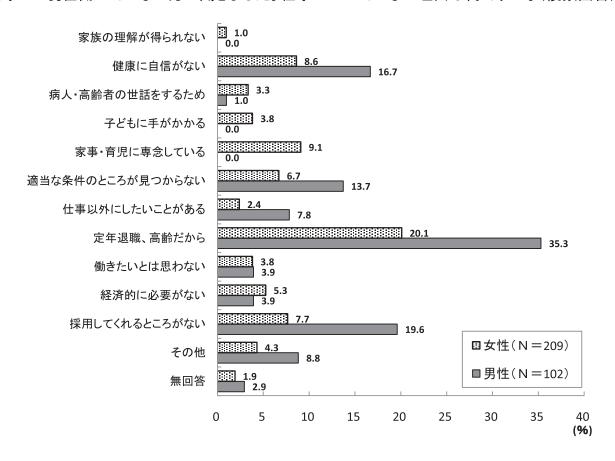
問21-1 働きやすいと答えた方に聞きました。「働きやすい」理由は何ですか。(複数回答)



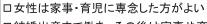
## 問21-2 働きにくいと答えた方に聞きました。「働きにくい」理由は何ですか。(複数回答)



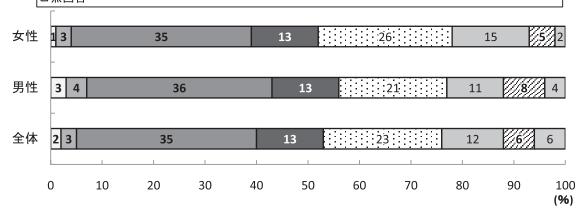
#### 問22 現在働いていない方に聞きました。仕事についていない理由は何ですか。(複数回答)



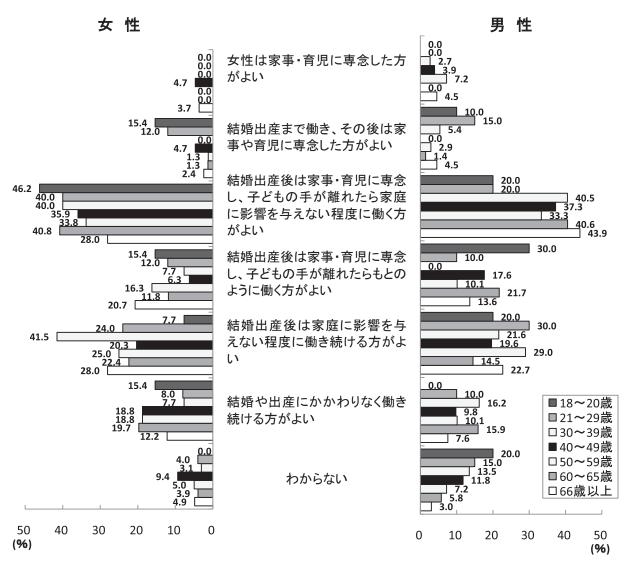
## 問23 女性が社会に出て働くことと家庭との関係について。(N=788)



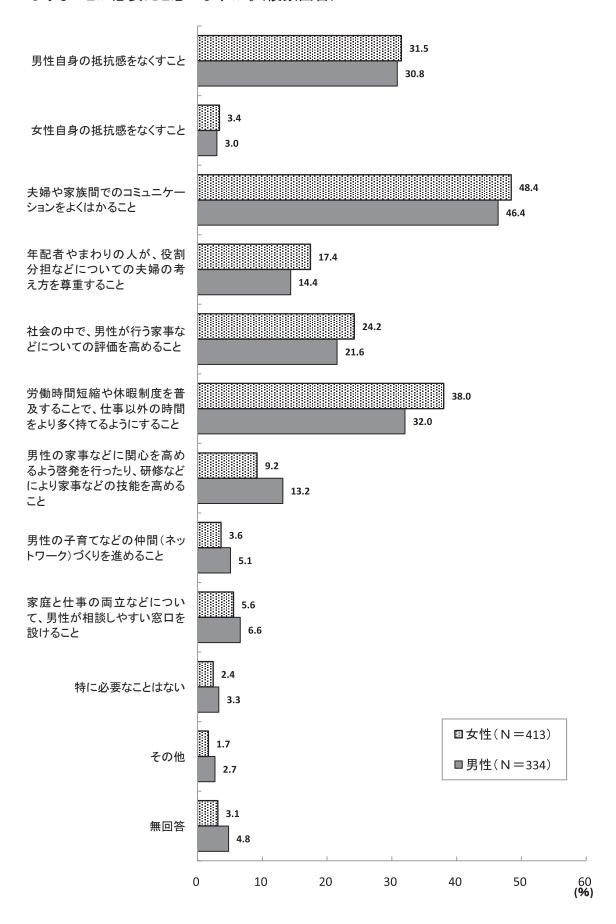
- ■結婚出産まで働き、その後は家事や育児に専念した方がよい
- ■結婚出産後は家事・育児に専念し、子どもの手が離れたら家庭に影響を与えない程度に働く方がよい
- ■結婚出産後は家事・育児に専念し、子どもの手が離れたらもとのように働く方がよい
- □結婚出産後は家庭に影響を与えない程度に働き続ける方がよい
- □結婚や出産にかかわりなく働き続ける方がよい
- ☑わからない
- □無回答



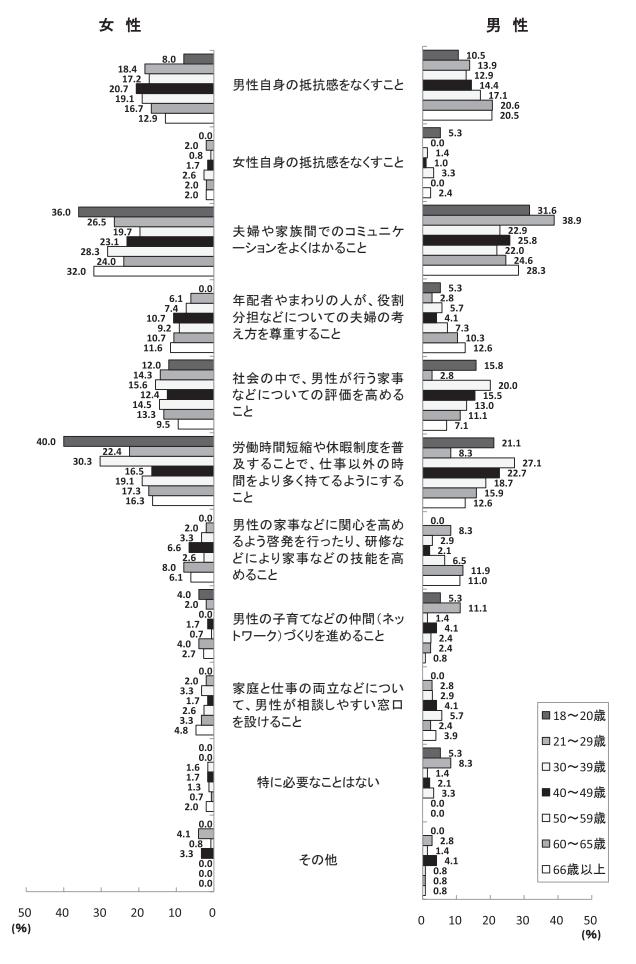
### 女性が社会に出て働くことと家庭の関係について--性別・年代別回答



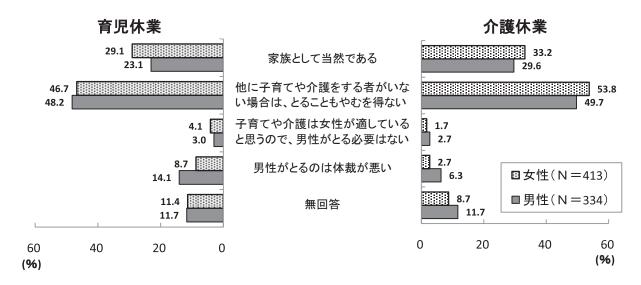
問24 男性が女性とともに家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加していくためにどの ようなことが必要だと思いますか。(複数回答)



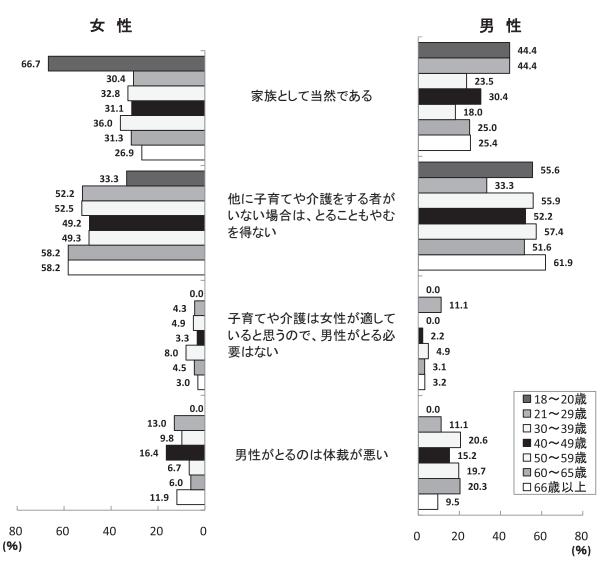
## 男性が家事、子育て、介護、地域活動に参加していくための考えについて--性別・年代別回答



問25 男性が育児休業や介護休業を取ることについてどう思いますか。



#### 男性が「育児休業」を取ることについて―性別・年代別回答



## 男性が「介護休業」を取ることについて―性別・年代別回答

